

紀要の電子化で変わったこと

～ 聖学院大学の事例 ～

The logo for SERVE (Seigakuin University Electronic Resource Center) is displayed on a dark blue rectangular background. The word "SERVE" is written in white, serif, all-caps font. The letter "V" is replaced by a stylized orange checkmark. The letter "E" is replaced by a white square with a small orange checkmark inside it.

SERVE

<http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/>

SALA 第22回研修会 事例報告

聖学院大学 菊池美紀

大学紹介

Seigakuin University and Schools

SEIG

- ◆ 所在地 埼玉県上尾市
- ◆ 構成 政治経済学部
人文学部
人間福祉学部
大学院（3研究科）
- ◆ 学生数 約3,000人
- ◆ 創立 1988年
- ◆ 建学の精神 神を仰ぎ人に仕う

論叢委員会と発行

- ◆発行：年2回
- ◆根拠：図書委員会規定内に一文。
個別の規定・内規はない。
- ◆編集：論叢委員長が長期間ほぼ固定。
執筆要項はあるが編集は慣習によって運用。
- ◆印刷所：創刊時から変更なし。

紀要と図書館の関係

Seigakuin University and Schools

SEIG

- ◆ 大学紀要 : 『聖学院大学論叢』
- ◆ 発行・編集 : 図書委員会内の論叢委員会
- ◆ 図書館との関係

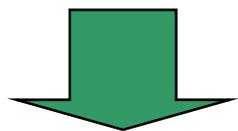
論叢委員会は教員の組織。

図書館は図書委員会の事務を担当。

稟議書、支払い、送付リスト管理のみ。

電子化のきっかけ

電子化を提案



+



CD-ROMをつけて発行(15巻2号)



+



冊子体 + Web公開へ(16巻2号)



+



電子化・公開へ

Seigakuin University and Schools

SEIG

- 退職時に許諾願い(2002～06)
 - 遡及分への準備として
- 投稿規程に電子化・公開を明記(2007)
 - 個別許諾から不可のみ申請へ
- 遡及分の一括許諾(2009)
 - 09現在在職者の遡及分のみ許諾。

Webサイト、NACSIS-ELS、
リポジトリ(**SERVE**)

SERVE ✓

へ

「SERVE」

聖学院学術情報発信システム「SERVE」

SEigakuin Repository for academic archiVE

<http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/>



- 「神を仰ぎ、人に仕う」
Love God and Serve His People
- 教職員のあるべき姿
Servant Leadership

本学の研究・教育の成果を提供することは社会や人々への奉仕につながる。

詳しくは・・・SALA通信17号へ

論叢以外に・・・

- ◆ 『聖学院大学総合研究所紀要』
執筆時、電子化・公開個別了承(2009～)
- ◆ 日本文化学科・学会誌『緑聖文化』
新規作成分一括電子化・公開承認。
在職者分一括許諾。遡及中(2009～)

2種類のPDF

冊子作成時にデータから作成されたもの

代日本の忘れられた自由主
馬場恒吾（一八七五〜
一、はじめに

印刷の文字とテキストデータが微妙にずれる

冊子から作成したもの

その他特別プログラム

聖学院大学で、充実した4年間を過ごしていただくためのプログラム

面談

英数国講座の受講者を対象としたプログラム。受講生は面談から
あらかじめ提出し、聖学院大学の学生スタッフが面談します。

印刷の文字とテキストデータが完全に一致

PDF作成

- ①冊子を裁断する
- ②スキャナーで読み込む
- ③OCRをかける
- ④OCRデータの確認
- ⑤OCRデータの修正
- ⑥PDF作成・公開へ



省略へ

電子化を簡単に進めるために

Seigakuin University and Schools

SEIG

① 先行事例を参考にする

SALA、DRFの活用

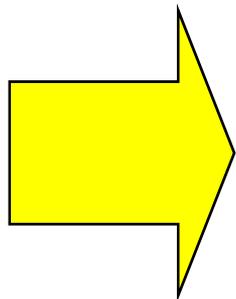
② 許諾はあらかじめとっておく

③ データ作成時にPDF作成

無料で作成を依頼。データも完璧！

電子化をして変わったこと

- 1) 図書館と紀要の関係
- 2) 印刷所
- 3) 発行部数
- 4) 論文投稿数
- 5) ILLの受付軽減化



予算・保管場所の削減
教員との接点の広がり

うれしかったこと

Web論文をきっかけとした活動のひろがり

- ・NHK「美の壺」へ出演

10月29日(金) 「**ティディベア**」

- ・千歳空港内の施設解説

永井理恵子「人格化される熊(1) :

キャラクターとしての「くま」の魅力の謎」

『聖学院大学論叢』20(1)2007 ほか2編



課題とこれから

- ・リポジトリ「SERVE」の充実
- ・発行物の電子化への働きかけ、収集
- ・論叢委員会
執筆要項の見直し、編集方針の明確化

変わる図書館のイメージ?!

“活動する図書館”を目指して